

# 平成28年度 第29回日本最優秀鳩舎賞

“日本一”の称号は鹿島成浩鳩舎(東京西連盟・武蔵野連合会)の手に…!!

合計入賞率: 0.04285

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15MB03854	BW	♂	4,439羽	7位	0.00158
	15MB03328	B	♂	4,439羽	8位	0.00180
地区N	15MB03736	BC	♂	3,395羽	3位	0.00088
	15MB03939	B	♂	3,395羽	4位	0.00118
桜花賞	15MB04035	BC	♂	595羽	4位	0.00672
	15MB03326	BC	♀	595羽	11位	0.01849
GP	15MB03665	B	♂	1,811羽	4位	0.00221
	15MB03659	B	♀	1,811羽	10位	0.00552
秋Rg	15MB03553	BC	♂	1,341羽	2位	0.00149
	16MB04071	BC	♂	1,341羽	4位	0.00298

## 平成28年度第29回日本最優秀鳩舎賞受賞 鹿島成浩鳩舎(東京西連盟・武蔵野連合会)

「系統保存」から「勝つこと」に目標を変え、65歳の時に再開した鹿島成浩鳩舎。東京都中野区の象徴「中野サン普拉ザ」の近くという場所、そして選手鳩700羽という大戦力からデビュー前から注目を集めるものの、本懐通り、早くも3年目で初の総合優勝を勝ち取る。以来13年連続連盟制覇という大記録を成し遂げた他、日本優秀鳩舎賞にも4度輝くなど、トップレースマンとしての地位を盤石なものとしていった。そして17年1月8日―品川プリンスホテル「プリンスルーム」にて催された総合表彰式にて、鹿島鳩舎が「日本最優秀鳩舎賞」に選出。眩いスポットを浴びながら栄光の壇上へと続くレッドカーペットを力強く歩いていく…。勝利至上主義者・鹿島成浩鳩舎、日本一に輝く!

東京都中野区にある選手鳩舎にて。「勝つこと」を意識して再開した鹿島成浩氏は、ついに日本鳩レース界の頂点「日本最優秀鳩舎賞」を獲得した。

「系統保存」を  
 「勝利」に変えて再開

再開してから瞬間のブレイクであった。東京都中野区の象徴として知られる「中野サンプラザ」から徒歩1分の自社ビルにロフトを構える鹿島成浩氏は、3年目の03年に長距離の華・桜花賞を制覇。立地条件、そして選手鳩700羽という破格のスケールから一躍脚光を浴びることとなる。以来13年連続で連盟優勝を成し遂げ、雑誌社主催の全国タイトル「三賞」、そして日本鳩レース界の最高賞である「日本最優秀鳩舎賞」も4度獲得。早くにトップレースマンとしての地位を確立し、そして盤石なものにしていった。

そもそも鹿島氏は、在来銘系「山下南部系」の愛好家であり、また保存鳩舎として青年時代を過ごした。南部



# 秀鳩舎賞 順位発表



# 日本鳩レース界

## 鈴木 隆鳩舎 (埼玉・埼玉北葛連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15KA11096	BC	♂	7,720羽	27位	0.00350
	15KA12936	BW	♂	7,720羽	40位	0.00518
地区N	15KA12936	BW	♂	4,375羽	20位	0.00457
	15KA11001	B	♀	4,375羽	24位	0.00549
桜花賞	15KA12935	B	♂	2,033羽	11位	0.00541
	14KA14146	BC	♀	2,033羽	13位	0.00639
GP	15KA14159	B	♂	1,270羽	5位	0.00394
	15KA12942	BW	♀	1,270羽	30位	0.02362
秋Rg	16KA39335	B	♀	5,863羽	31位	0.00529
	16KA37714	B	♀	5,863羽	41位	0.00699

入賞率合計:0.07038



全国  
2位

## 新井 繁鳩舎 (埼玉・埼玉北辰連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15KA05864	B	♂	7,720羽	3位	0.00039
	15KA30785	B	♀	7,720羽	12位	0.00155
地区N	15KA30777	B	♂	4,375羽	2位	0.00046
	15KA29783	B	♂	4,375羽	15位	0.00343
桜花賞	15KA10004	BW	♀	2,033羽	6位	0.00295
	15KA10019	B	♀	2,033羽	14位	0.00689
GP	14KA29348	BC	♀	1,270羽	9位	0.00709
	15KA30756	BW	♀	1,270羽	27位	0.02126
秋Rg	16KA15364	B	♀	5,863羽	80位	0.01364
	16KA11974	B	♂	5,863羽	92位	0.01569

入賞率合計:0.07335



全国  
3位

## 及川 茂鳩舎 (東京中・新日本連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15MM01451	BW	♀	1,182羽	2位	0.00169
	15MM00005	B	♀	1,182羽	3位	0.00254
地区N	15MM03058	S	♂	972羽	1位	0.00103
	15MM01451	BC	♀	972羽	2位	0.00206
桜花賞	15MM01545	B	♀	225羽	1位	0.00444
	15MM01451	BC	♀	225羽	2位	0.00889
GP	15MM03051	BC	♂	480羽	2位	0.00417
	14MM00616	B	♀	480羽	3位	0.00625
秋Rg	16MM00591	BC	♀	655羽	14位	0.02137
	16MM00002	S	♀	655羽	15位	0.02290

入賞率合計:0.07534



全国  
4位

## 矢口 忠鳩舎 (茨城・常陸小川連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15HA07494	BC	♀	3,708羽	31位	0.00836
	15HA07472	BCW	♀	3,708羽	36位	0.00971
地区N	15HA07314	BW	♂	2,936羽	5位	0.00170
	15HA07471	BCW	♂	2,936羽	14位	0.00477
桜花賞	15HA07303	G	♀	695羽	1位	0.00144
	15HA07302	BC	♀	695羽	10位	0.01439
GP	15HA07314	BW	♂	1,776羽	4位	0.00225
	15HA07356	RC	♀	1,776羽	5位	0.00282
秋Rg	15HA07488	BCW	♀	3,055羽	55位	0.01800
	15HA07441	BW	♀	3,055羽	58位	0.01899

入賞率合計:0.08243



全国  
5位

## 横井信治鳩舎 (北陸北・富山北連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15RA01552	B	♀	1,600羽	4位	0.00250
	15RA01603	B	♂	1,600羽	5位	0.00313
地区N	14RA06256	BC	♀	982羽	13位	0.01324
	15RA01704	BCWP	♀	982羽	14位	0.01426
GP	15RA01637	BC	♂	536羽	7位	0.01306
	15RA01568	BC	♀	536羽	14位	0.02612
GN	14RA03425	BCWP	♀	209羽	1位	0.00478
	15RA01719	B	♀	209羽	2位	0.00957
秋Rg	16RA00202	BCWP	♂	364羽	1位	0.00275
	15RA01662	DCW	♀	364羽	2位	0.00549

入賞率合計:0.09490



全国  
6位



# 第29回(平成28年度)日本優

全 国  
7 位



## 日暮義一鳩舎(千葉・房総連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15LB02225	B	♂	2,005羽	9位	0.00449
	15LB02172	BCP	♂	2,005羽	10位	0.00499
地区N	15LB09367	B	♀	968羽	4位	0.00413
	15LB02184	BC	♀	968羽	5位	0.00517
桜花賞	15LB02171	B	♀	330羽	1位	0.00303
	15LB09367	B	♀	330羽	2位	0.00606
GP	15XY02966	BCP	♀	291羽	1位	0.00344
	14LB05056	BCP	♀	291羽	9位	0.03093
秋Rg	16LB07908	B	♂	1,041羽	17位	0.01633
	16LB07956	B	♀	1,041羽	20位	0.01921

入賞率合計:0.09778

全 国  
8 位



## 六戸 馨鳩舎(千葉東・東金セントラル連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15LK02907	B	♀	4,909羽	62位	0.01263
	15LK02908	BC	♂	4,909羽	128位	0.02607
地区N	15LK02895	BC	♀	2,409羽	5位	0.00208
	15LK02902	BW	♀	2,409羽	29位	0.01204
桜花賞	15LK02925	B	♂	1,294羽	2位	0.00155
	15LK02882	BW	♀	1,294羽	9位	0.00696
GP	14LK00139	DC	♂	1,208羽	8位	0.00662
	13LK02719	B	♀	1,208羽	30位	0.02483
秋Rg	16LK01349	BC	♂	3,475羽	6位	0.00173
	16LK10811	BC	♂	3,475羽	18位	0.00518

入賞率合計:0.09969

全 国  
9 位



## うさぎロフト(茨城・茨城北連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15HB09932	SL	♂	3,708羽	21位	0.00566
	15HB10244	B	♀	3,708羽	23位	0.00620
地区N	15HB15335	BC	♂	2,936羽	1位	0.00034
	14HB15293	B	♂	2,936羽	8位	0.00272
桜花賞	14HB18852	BC	♀	695羽	4位	0.00576
	15HB10032	B	♂	695羽	20位	0.02878
GP	14HB18852	BC	♀	1,776羽	21位	0.01182
	13HB08125	B	♀	1,776羽	24位	0.01351
秋Rg	16HA02854	B	♀	3,055羽	9位	0.00295
	15HB10013	BC	♂	3,055羽	82位	0.02684

入賞率合計:0.10458

全 国  
10 位



## 奥住 豊鳩舎(埼玉・埼玉中央連合会)

レース別	鳩番号	羽色	性	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	15KA27212	B	♀	7,720羽	43位	0.00557
	15KA28367	B	♀	7,720羽	90位	0.01166
地区N	15KA28316	BC	♂	4,375羽	39位	0.00891
	15KA28366	BC	♀	4,375羽	101位	0.02309
桜花賞	15KA27210	B	♀	2,033羽	8位	0.00394
	15KA07279	BC	♂	2,033羽	41位	0.02017
GP	15KA27417	BC	♂	1,270羽	13位	0.01024
	15KA27339	BW	♂	1,270羽	25位	0.01969
秋Rg	16KA18989	BP	♀	5,863羽	4位	0.00068
	16KA18228	BC	♀	5,863羽	13位	0.00222

入賞率合計:0.10617

### ▶日本優秀鳩舎賞 受賞回数(3回以上)

- 9回  
及川 茂鳩舎(新日本連合会)↑
- 8回  
河原雅基 鳩舎(ベイ東京連合会)  
藤田淳一 鳩舎(セントレア連合会)
- 7回  
高塚久雄 鳩舎(茨北連合会)  
岩田誠三 鳩舎(元・東海連合会)
- 6回  
うさぎロフト (茨城北連合会)↑  
石川誠二 鳩舎(川崎連合会)
- 5回  
阿内益雄 鳩舎(元・茨城セントラル連合会)

- 新井 繁鳩舎(埼玉北辰連合会)↑
- 鹿島成浩 鳩舎(武蔵野連合会)↑
- 早乙女節夫 鳩舎(ニュー横浜連合会)
- 横地光彦 鳩舎(静岡県連合会)
- 神谷 中鳩舎(中京連合会)
- 大橋憲夫 鳩舎(岐阜県連合会)
- 4回  
神田隆夫 鳩舎(鎌ヶ谷中央連合会)
- 吉田三男 鳩舎(東愛知連合会)
- 増田和雄 鳩舎(尾張連合会)
- 3回  
西野宮秀夫 鳩舎(元・日立連合会)
- 浅野 栄鳩舎(鹿島連合会)

- 植竹道夫 鳩舎(元・埼玉連合会)
- 奥住 豊鳩舎(埼玉中央連合会)↑
- 中田幸雄 鳩舎(埼玉南部連合会)
- 黒田哲夫 鳩舎(上総連合会)
- 六戸 馨鳩舎(東金セントラル連合会)↑
- 今田俊児 鳩舎(下総中央連合会)
- 永井 勇鳩舎(新日本連合会)
- 中村・有田共同 鳩舎(東愛知連合会)
- 小林晴夫 鳩舎(愛知三州連合会)
- 加藤正祝 鳩舎(中京連合会)
- 海老利明 鳩舎(富山連合会)
- 三宅博幸 鳩舎(元・倉敷連合会)

最強の10



研鳩会たるものを立ち上げ、その代表として活動するほどまでに夢中になったという。しかしその経験が、鹿島氏の鳩観の全てとなったかと問われれば、そうではない。現在の価値観を植え付けたのは、意外にも岩田輸入系の祖・岩田孝七氏のことだ。

「鳩レースを中断する直前に、岩田氏を尋ねましてね。当時、同氏は1000キロ帰還の日本記録を持っていて、我々若者にとって憧れの競翔家でした。どうしたらそこまで鳩を作れるのかと、お伺いしたところ、今まで私が学んできた配合のメソッドに全く当てはまらなかったのです。そこで鳩レースで何が重要かと問うたところ、血統、そして、数、と言われました。」

今一番強い男が実感することであり、間違いない。勝つために何が重要なのかを改めて痛感した鹿島青年は30年以上の中断期を経て、65歳の時——00年に再開。岩田氏の言葉を実践するかのごとく、国内外の銘血を集め、巨大戦力を構築した、というわけである。

**周囲の応援に押され  
秋季R9全力勝負!**

その後の活躍は前述の通りである。しかし、勝つために、再開した鹿島氏にとつて「ゴールはやはり、日本一の称号」とりわけこの2、3年は、その象徴ともいえる日本最優秀鳩舎賞を本気に狙いにくも、なかなか思惑通りにはいかない。GPまでにピーク、長距離で大失速、というパターンが続いて

いた。そこで鹿島氏は、調整方法にテコ入れを図る。

「今までは餌の量を上げ下げで調整を行っていたのですが、16年は食べただけ食べさせるという方式に切り替えました。」

いわゆるピークを作らない手法である。がしかし、春シーズン終了後、「これがハマった」という認識は鹿島氏になかった。全レース総合シングル入賞を果たしたものの、連盟優勝はゼロ…。日本優秀鳩舎賞の登竜門的タイトルである「ブロックチャンピオン賞」までも外してしまっただからである。

「今年もダメだったが、というのが春を終えての正直な気持ちでした。しかしある日、鈴木(信義)さんから入賞率的には全国で一番目なので充分(日本最優秀鳩舎賞は)狙える、と言われたんです。そうしたら私以上に家内がやる気になってしまつて(笑)。」

今までは夏場といえど、舍外時間は7時から決めていた。しかし昨年の若鳩の調教は洋子夫人自らが音頭をとって、1時間前の6時から舍外を実施したという。

「鳩舎スタッフのみんなも家内の情熱に影響を受けたのが、自発的に手伝ってくれましてね。なかには、6時到着だと電車が走っていない場所に住んでいる者もありまして、わざわざ始発の駅まで走って、鳩舎に駆けつけてくれていたみたいです。みなさんの熱意に恐縮しましたね。」

周囲の応援に支えられて臨んだ秋R

9では、総合2位を筆頭にベストテンに5羽叩き込むことに成功し、合計入賞率「0.04285」でファイナッシュ! 多くのライバルたちがこの最後の関門で大苦戦したという「追い風」もあり、結果、鹿島氏は望望の日本一に輝いた。

**ベルギー、オランダ各最強鳩舎の  
血統が大爆発!**

入賞率全国ナンバーワンを叩き出したポイントゲッターの面々は、かつて岩田氏から「血統が重要」と言われた通り、ヨーロッパの一流レースマンたちが築き上げた、いわゆる銘血バードと呼ばれるトリばかりだ。とりわけオランダ最強のレースマン・コープマン氏のオランダ・サンパンサンN最速分速鳩「ミス・マニワン」と異血として導入したベルギー最強鳩舎・ヨス・ト・ネ氏の飛び筋は、その威力を大きく示している。

鹿島鳩舎のナンパーワン種鳩である前者はサブロン系の基礎鳩「ブレディ」や「ミス・ワールレ」といった世界的銘鳩の血で構成、翔歴はもちろんのこと、グランパー、カイパー兄弟と血統背景もまた世界トップクラスであることは言うまでもない。ちなみに「ミス・マニワン」というのは「コープマン氏の愛妻の名であり、どれだけ同氏がこのトリを重要視していたか、伝わってくる。これほどの逸材を鹿島氏が導入できたのは奇跡といつて過言ではない。」

この世界的銘鳩は、過去に西東京C H総合2位(10年)やGPの連盟優勝鳩(15年)を生み出してきたが、今回



「鹿島成浩鳩舎」のスタッフの面々。日本一獲得をスローガンに16年を戦い、宿願を叶えた。

は分速1400メートル台のスピードレースとなった春秋のR9で勇躍、春R9総合8位「15MB03328」(②)と秋R9総合4位「16MB04071」(⑩)は、「ミス・マニワン」の孫鳩だ。うち後者は近年、導入したマイルレーンのカオールN優勝鳩「ゴナール」との「ヨラボレ」シヨンによる成果である。一方、4羽のポイントゲッターを生み出したヨス・ト・ネ系では、「ポコ」といったと大元のトーマス・ペータス系ではなく、自身が独自に練り上げた中距離専用のラインが活躍したようだ。中でもD&Mタイス、プロス・ローザンを系源とする「SUMO」の血は、GP連



日本最優秀鳩舎賞獲得のポイントゲッター総覧

- ①16年春東京西連盟Rg500K4,439羽中総合7位  
15MB03854 BW ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→B12-42738381 メールラン作  
→B10-4284698 メールラン作 全兄弟/“フェノーマン”  
→“セリナ” B09-4303086 メールラン作  
→12AAA016 ヤンセン系
- ②16年春東京西連盟Rg500K4,439羽中総合8位  
15MB03328 B ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→13MB09868  
→B08-4347428 アンドレ・ヴェルヴェセルト作  
→09MB04850 両親共にモーリス・デセヌート作  
→12MB12334  
→DV06793-09-1005  
→“ミス・マニワン”(表紙の鳩)
- ③16年春東京西連盟地区N600K3,395羽中総合3位  
15MB03736 BC ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→08MB16922 鹿島作翔 09年春200K優勝  
→06MB10055 鹿島作 コーセン系  
→06MB10448 鹿島作 ファンブリアーナ系  
→07MA02172 鈴木信義作  
→“浅野スプリングスター”  
→04HA10163 浅野 栄作翔 05年東日本種内GN総合4位  
→“キッドヒーロー” 00MA16549 鈴木作翔  
東日本CH1000K総合5位 総理大臣賞東京地区1位
- ④16年春東京西連盟地区N600K3,395羽中総合4位  
15MB03939 B ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→08MB17332  
→B13-5020789 ヨス・トーネ作  
→“リアル・フィゴ” B07-5080843 ヨス・トーネ作  
→B07-5080841 ヨス・トーネ作 “ロミー”の娘
- ⑤16年東京ブロック連盟GP連盟1,811羽中4位  
15MB03665 B ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→09MB22907 鹿島作 ヤン・テレン系  
→08MB16781 鹿島作翔 09年ジャパンカップ連盟13位  
→08MB17175 鹿島作  
→B08-5059304 カトリス系
- ⑥16年東京ブロック連盟GP連盟1,811羽中10位  
15MB03659 B ♀ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→B13-5020092 ヨス・トーネ作翔 チメイ109位他  
→B08-5061195 ヨス・トーネ作  
→“サース”×“ユッタ”×“テンプテーション”  
→B08-5061964 ヨス・トーネ作  
06年KBDBプロヴィンシャル中距離AP賞1位“カサノバ”×  
09年オリンピックアドオールド部門代表“ディーピンバクト”  
→B10-5182763 ヨス・トーネ作  
→B07-5080688 ヨス・トーネ作  
上記B08-5061964の全兄弟  
→“シア”B07-5080654 ヨス・トーネ作 “シェンツ”×“シン”
- ⑦16年春東京西連盟桜花賞1000K595羽中総合4位  
15MB04035 BC ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→B07-5080393 ヨス・トーネ作 “SUMO”の曾孫  
→B10-5182269 ヨス・トーネ作  
→B08-5061665 KBDB中距離AP賞1位“カサノバ”の直仔  
→B09-5061834 KBDB長距離AP賞1位“イルナ”の娘
- ⑧16年春東京西連盟桜花賞1000K595羽中総合11位  
15MB03326 BC ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
→B12-5166153 ヨス・トーネ作  
→“ディーピンバクト”の曾孫  
→B13-5090542 ヨス・トーネ作  
→B10-5031993 “ナディア”の孫  
→B08-5061954 “ジュタ”の孫
- ⑨16年秋東京西連盟Rg400K1,341羽中総合2位  
15MB03553 BC ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
\*16年春地区N総合18位  
→10AAA0006  
→11MB15476 鹿島作  
→“ブラウ・ダーク” NL06-1597286 コープマン作  
→NL05-1936568 コープマン作 “レイ”の娘
- ⑩16年秋東京西連盟Rg400K1,341羽中総合4位  
16MB04071 BC ♂ 鹿島成浩鳩舎作翔  
\*菊花賞優勝  
→14MB05259 鹿島作  
→“コナール” B10-4284640 B E・メールラン作翔  
12年カオールN8,401羽中優勝  
→“ミス・マニワン”(表紙の鳩)  
→14MB05117 鹿島作翔  
14年秋300K優勝、400K優勝・総合2位、500K総合7位  
→12MB12174 鹿島作翔 12年秋200K2位、300K8位 サブロン系  
→B10-4325271 E・メールラン作 “コール”の孫

日本最優秀鳩舎賞の原動力となったスーパーCH

“ミス・マニワン”  
NL05-1936560 BCW ♀ C&G・コープマン作翔  
現・鹿島成浩鳩舎代表種鳩  
07年サンバンサンN1176K25,807羽中最高分速

- “ミルコ” NL04-1389353 コープマン父子作
- “デンドローム” B99-4393519 B ド・ロウ&サブロン作翔
- アルジャントン/P15位、シャトロー73位他
- “フレディ”×“リーヴ”
- “ミス・ワールレ” NL00-1211188 BC コープマン作翔
- 04年サンバンサンN15,122羽中最高分速、ルフェックN最高分速他
- カイパー兄弟、コール・デハイデ“クランパー”の混成系
- “ミス・ネリー” NL03-0371436 DC ヘルマンス&フクストラ作
- “バルセロナ85” NL97-9798885
- 04年ゴールデンバルセロナダイブ賞 “スマーラグド1”の孫
- NL02-0268624 “クランパー”の孫×“ドル”、“ド10”系

表紙の鳩

盟10位「15MB03659」(⑥)、「桜花賞の貢献鳩2羽」15MB04035(⑦)と「15MB03326」(⑧)を「ディーピンバクト」ガサノバといった中距離CHを介して作り出している。ちなみに鹿島鳩舎にとって初となった日本AP賞の受賞鳩「15MB03562」も「SUMO」ラインだ。もう1羽のヨス・トーネ系貢献鳩の地区N総合4位「15MB03939」(④)も然り。全てにスーパーブリーダー「SUMO」が絡んでいる。

「メイドインジャパンの発信」という果てなき夢へ

「血統」と「数」、この2つを哲学とし、レース歴16年目にしてやっと手にいれた日本一の称号。しかしそれは鹿島氏にとってゴールではない。

「私の夢は、日本の鳩 系統のクオリティーが世界で認められることです。現在の状況では不可能かもしれませんが、いつかはと夢見ています」。鹿島氏は系統作りについて、65歳で再開したこともあり、意識したことはなかった。銘血は銘血でも自ら作り上げるより、ヨーロッパのブロが作り上げた系統で勝負した方が、勝利に近い。ファーストプライオリティーを「勝つこと」に置いたことで、ライオン化は二の次であった。事実、歴代の活躍鳩を見ても、自身の記録鳩を紹介するパターンはほとんど見られず、完全な輸入系というタイプばかりである。がしかし、今回の日本一がターニングポイントになったのだろうか、「ミス・マニワン」を基盤に、サブロン、コール・デハイデ、メルラーンの血をクロ



☆日本最優秀鳩舎賞受賞に最も燃えていたという鹿島洋子夫人(左)。2人でその瞬間を味わう!

スして記録鳩を作り、代を落としていく、つまり系統確立を意識している。歴代の日本一を獲得してきたレースマンをみてわかるように、勝つことと系統作りは背反二律ではなく、むしろ同一線だ。かつての鹿島青年が目指した「系統保存」は形を変え、独自の「系統確立」、そして密かに願う前人未到の領域「メイドインジャパンの発信」へ……。御年81歳。歴代最高齢となる日本一鳩舎の物語は、これからも続いていく。